2018 年 7 月 21 日（土）
府立桃谷高校

西ブロックモイム

１、定期考査の検討（20 分）
・各校から情報交換

２、韓日研の内容確認（20 分）
・発表内容確認

３、全国大会にむけて内容確認（20 分）
【役割分担】
①受付（　　）（　　）
②司会進行（　　）（　　）
③会計（　　）（　　）
④記録（　　）（　　）
⑤ケータリング準備（　　）（　　）
⑥懇親会準備（　　）（　　）
⑦資料準備・手配（　　）（　　）
⑧会場管理・準備手配（　　）（　　）

４、ジェーケーズの今後の運営について／メーリングリストの管理について（30 分）
・外国語教育強化地域拠点事業
・杉並総合の中韓必修化と観点別シラバス桃谷高校編
・HP 活性化について

５、その他（30 分）
・韓国語教授法についての研修を開催
・開催する場合は講師をどうする

西ブロックモイム　討議内容
１、スケジュール確認
・各校からの報告

吉井先生　韓国研究１・２・３
　韓国大田高校との研究授業。　釜山国際外国語高校訪問 3 泊 4 日→文化交流、西日本豪雨の為試験欠試だった。次回は 2020 年訪問予定。神戸韓国語教育院からの紹介で釜山国際外国語高校との交流が実現した。韓国井語学習者に限らずに希望者を連れて行った。
　オープンスクールは年 3 回で、そのうち 2 回目の 9 月は国際交流担当回である。
　他校でも実施している。花園高校（20 分×3 回）阪南（50 分）

２、定期考査検討
・川上先生（今宮工科　定時制）
フィリピン国籍生徒がいるのでルビは必要。カタカナを使い映像を見せて、授業の進度はゆっくり。
・チョン・イルチュ先生（尼崎工業）
　普段の授業から聞き取りをし、発音をして文字が苦手な生徒

・吉井先生（兵庫県立国際高等学校）
　「一から始める韓国語」の会話文から問題作成。昨年は北朝鮮や韓国の地理の問題なども取り扱っている。中学から独学している生徒がいたり K-POP から入り込んでいる生徒もいる。ハングルをはじめて勉強し初めた生徒もいる。

・木村春奈先生（府立桃谷高校）
　基本的に教科書を基にしたレポートからこの問題を作成している。教科書からそのまま出ている。対策プリントを作成し、形式も同じ問題

・鄭・ミョンボ先生（佐野工科定時制）
文字ばかりだと疲れるので、会話を中心に勉強したりもする。好きハン使用

・イム・ヒグジャ先生（大阪府立花園高校）
好きハン使用。意欲のある生徒が多い。成績の幅は広い。40 点は取れるようには作成しているが・・・すごく伸びたい生徒や必死についてくる生徒と様々である。

＊パッチムの発音のカタカナ表記どうしてる？各校各クラスにより変えている。

・キム・ケンホン（大阪阪南高校）
成績の幅があり 40 点は取らせるように出し方に工夫している。

・イ・ジョンヨン先生（大阪府立桃谷高校定時制）
母音・子音（激・濃音）含むのと生涯学習の方と一般の学生の方との同じ授業なのでテストの点数を取らせるのが難しい。

３、川井先生の韓日研発表内容確認
・別紙と別データー

【山下先生からの東ブロックモイム報告】
・20 周年記念行事について（2019 年が JKS20 周年になる。）在日韓国朝鮮人会館にて
　・韓国文化院巻き込む？内輪だけで？外部へ発信？どうする？
　・初期の設立メンバーの役割はどうする？どうまとめる？
　・西ブロックの世代交代は？新会員にもアナウンスをどうする？西は非常勤講師が多く、そのような人へはどうアナウンスするか？
　・JKS がこれからさらに 20 年後も継続して団体としてどうするか？
　・今現時点で韓国・朝鮮語がどれくらい開講されているのかを調査・把握したい。

・ハングル検定について
　・高校生に受験者を増やしたい。新しい級を作る？
　・来年のパイロット的に実施希望
　・調査がくる可能性もある。
　・団体受験に関して

４、全国大会に向けて
　・今年度は神戸韓国教育院
　・7 月 24 日午前 9 時　神戸韓国教育院の委員長に挨拶しにいく
　①外国語教育強化地域拠点事業
　②杉並総合高校　第二外国語必修化
　③観点別シラバス　桃谷高校→1 年報告まとめ

現状のシラバス→問題点の発見→自分たちの観点と他の人からの観点を比較する
シラバスのビフォー（現在の観点別ではないシラバス）・アフター（観点別シラバスを作ってみる）をしてみたらどうか？
提出用ではなく「自分の為のシラバス作り」←学校設定科目だが・・・

・シラバスについて
小モイムを持って現状のシラバスを検討し、架空のシラバスを作ってみる。その時に観点別にこだわるのかを検討する。標準的なものをどうする？

テーマは「実際に役立つシラバス作り」とする

①現状を出し合う　自分の勤務校で
②その後検討

５、JKS の運営について
・メーリングリストの管理について　西藤村さんと西イ・ミョンホさんと東武井さん
・名簿管理はチョン・イルチュ先生が担当
・ホームページの活性化について本気で活用するにはどうするか？以前から何度も言っているが周知されないのはどうしてか？→ブログ形式ですればどうか？必ず 1 週間に 1 度更新する事が東ブロックで決定された。
・神戸教育院へお金の援助の要請
・大阪府教育委員会へ後援依頼、兵庫県教育委員会へも後援依頼

次回のモイムは 9 月 1 日（土）とする